

1.施工機械の搬入及び施工資材の運搬

・施工機械(0.45m3)の搬入

施工機械は崩壊地と農道が接していることから農道から直接搬入する。 施工機械は施工時に発生する土砂を排土する目的で使用する。

・施工資材の運搬

施工資材は崩壊地と農道が接していることから農道から直接運搬する。

2.モルタル吹付工

- ・吹付機械は、崩壊地脚部と水路工との間に比較的広い平坦部があるのでここを利用して設置する。
- ・吹付ホース延長が長くなるので吹付機械の設置箇所を2箇所とした。
 - ・吹付機械から各崩壊地までの最大延長を計上した。

・2号崩壊地 吹付延長=50m 高低差=20m
・3号崩壊地 吹付延長=40m 高低差=15m
・4号崩壊地 吹付延長=30m 高低差=15m
・5号崩壊地 吹付延長=80m 高低差=15m

3.農業用水路保護

農業用水路保護のためにコンクリート水路に敷鉄板を付設する。

・2号崩壊地

敷設延長 = 26m 敷鉄板1枚当り規格:面積4.65m2(22×1,524×3,048) 敷鉄板枚数 = 9枚(26m÷3.048m) 敷設面積 = 41.9m2(4.65m2×9枚)

・3号崩壊地

敷設延長 = 20m 敷鉄板1枚当り規格:面積4.65m2 (22×1,524×3,048) 敷鉄板枚数 = 7枚(20m÷3.048m) 敷設面積 = 32.6m2(4.65m2×7枚)

・4号崩壊地

敷設延長 = 63m 敷鉄板1枚当り規格:面積4.65m2(22×1,524×3,048) 敷鉄板枚数 = 21枚(63m÷3.048m) 敷設面積 = 97.7m2(4.65m2×21枚)

・5号崩壊地

敷設延長 = 23m 敷鉄板1枚当り規格:面積4.65m2 (22×1,524×3,048) 敷鉄板枚数 = 8枚(23m÷3.048m) 敷設面積 = 37.2m2(4.65m2×8枚)

(高部第二地区)

図	面	名	仮	施	設	計	画	図	
図i	面番	号			縮	尺		図	示